

令和 2 年 度

八代市議会建設環境委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 八代市議会災害対策会議における部会活動について	1
1. 現地視察の場所及び日程について	3
1. その他	5

令和 2 年 1 0 月 1 5 日（木曜日）

建設環境委員会会議録

令和2年10月15日 木曜日

午前10時00分開議

午前10時30分閉議（実時間21分）

○本日の会議に付した案件

1. 八代市議会災害対策会議における部会活動について

- (1) 部会の活動方針の報告
- (2) 調査事項

1. 現地視察の場所及び日程について

1. その他

○本日の会議に出席した者

委員長	増田一喜君
副委員長	北園武広君
委員	大倉裕一君
委員	庄野末藏君
委員	高山正夫君
委員	橋本隆一君
委員	福島安徳君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

君

○記録担当書記 勇 正 一 君

（午前10時00分 開会）

○委員長（増田一喜君） おはようございます。

（「おはようございます」と呼ぶ者あり）

定刻となり、定足数に達しておりますので、
ただいまから八代市議会災害対策会議における

建設環境委員会を開会いたします。

◎八代市議会災害対策会議における部会活動について

まず、9月28日の本委員会において、今後の部会活動の方針等について御協議をいただいたところでございます。去る10月5日に開催されました八代市議会災害対策会議における各部会正副委員長合同会議の中で、各委員からの御意見等を踏まえ、私から正副議長に当部会の活動方針等を報告させていただくとともに、各部会間において、情報共有をさせていただきました。

以上の点を踏まえ、最終的に正副委員長の協議の上、活動方針を決定させていただきましたことを、まずもって報告させていただきます。

そこで、本日はレジュメ記載のとおり、まず、1、八代市議会災害対策会議における部会活動についての（1）部会の活動方針の報告についてを説明させていただきます。

別紙の各部会における意見及び活動方針の資料を御覧ください。

本建設環境部会における最終的な決定は、
（1）各部会調査事項、所管事務調査等の欄になりますけれども、本部会としては、一つ、災害ごみの収集状況と最終的な処分について、二つ目、被災した空き家（所有者不明）の解体について、三つ目、道路・河川・住宅など地域に密着した環境整備の調査についてとしております。それから、活動方針については、災害ごみの収集状況と最終的な処分についてを行いたいと思っております。

その他委員会に関する所管事務等の意見としましては、一つ、ボランティア活動の現状調査、二つ目、坂本町以外の令和2年7月豪雨で被災した地域の調査（二見校区など）、三つ目が交通手段のない被災者への支援の現状です。

それから（2）としまして、各部会開催及び

活動時期は、一つ目、活動期間としては10月から11月中旬まで、二つ目、活動期間の位置づけについては、八代市災害対策本部が設置されている期間は、部会も活動継続する必要があると思うということでもあります。本部会は、次回開催予定は10月15日、本日というところでございます。

(3) 現地視察、これは意見でございますが、視察箇所は場所が重ならないよう4部会で調整してもらいたい。各部会は3回目で視察を実施予定。本部会も3回目のときに現地視察実施予定にしております。

(4) その他(意見)です。一つ目、発災後、ここまでかなり復旧している状況の中、委員会で現地を見るのが一番だと思う。また、調査する事項について、被災者の皆さんから意見を聞く機会が必要ではないかと思う。2番目、現地視察や建設環境部会の中で出た所管以外の意見については、他の委員会への情報共有をさせていただきたい。三つ目、調査する際の共通した様式が必要ということで、今現在、この様式は事務局のほうで作成しておるところでございます。

ただいま御説明いたしましたとおり、当部会の調査項目については、災害ごみ及び堆積土砂等の収集等の現状把握及びその早期解決を目的とし、調査を進めてまいりたいと思いますので、御協力方よろしくお願いいたします。

次に、(2) 調査事項についてですが、当部会では災害ごみ及び堆積土砂等の収集等の現状把握及びその早期解決についての調査事項に沿って活動していくことになります。そこで、調査を効率的に進めるに当たり、どのような視点及び項目をもって調査していくかを事前に委員の皆様から御意見を聴取したいと思います。

何か御意見ありませんか。

○委員(大倉裕一君) 効率的な進め方という話の前に、調査の内容として含めてもらえればなというふうな思いがあるんですけども、一つ

は災害ごみに加わるのかというふうにも思うんですけども、下水道ですよね、合併処理浄化槽とか、かなり浸水で被害を受けているところもあるんじゃないかというふうに思いますので、そういうものも現地から執行部からのヒアリング、そういったところが内容として入れていただければありがたいと思っています。

○委員長(増田一喜君) そこまで時間があるかどうかですけれども。さしよりはこれに示しましたとおり、災害ごみの収集状況とそれから最終的な処分の状況ですね、それについてまずは調査いたしたいと思います。

○委員(大倉裕一君) できるだけ時間はつくって、様々な場面といいますか、状況を部会としては見に行く必要があるというふうに思いますので、そういう取組をお願いできればと思います。

○委員長(増田一喜君) できるだけ時間を取って、そのことについても副委員長のほうとも相談いたしまして、対応していきたいと思いますので、それでよろしいですか。

○委員(大倉裕一君) はい。よろしくお願いいたします。

○委員長(増田一喜君) ほかにありませんか。

○委員(橋本隆一君) この活動方針に沿ってはやっぱり、災害ごみの収集されている処分場といいますかですね、その処分場の状況把握と、それから職員の方から等のもので、やっぱり現状と課題について、それをやっぱりお聞きして、そういった今後の対策について検討していく、方向性を決めることが必要かなと思いますので、まずは処分場ですね、現状を視察する必要があると思います。

○委員長(増田一喜君) この後、ちょっと現場視察のほうも含めておりますので、それは後ほど報告したいと思います。(委員橋本隆一君「はい」と呼ぶ) 日程とか場所とかのほうで協議をいたしたいと思いますので、それでよろし

いですか。

○委員（橋本隆一君） はい。お願いします。

○委員長（増田一喜君） ほかにありませんか。

○委員（福嶋安徳君） 今委員長のほうから説明がっておりますけれども、要するに視察とすれば、場所をどこに決定するかによって、調査内容についてはほとんどこの地域についても一緒だろうと思いますけれども。場所の設定をどういった形でどこに設定するかどうかと思うんですが。まずはそこを決めて。

○委員長（増田一喜君） 場所についても、後ほどお知らせいたしたいと思います。また、協議いただきたいと思いますので、先のほうに譲りますので、よろしいでしょうか。

○委員（福嶋安徳君） はい。

○委員長（増田一喜君） ほかにありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（増田一喜君） ないようです。

それでは、ただいま御意見をいただきました内容を含め、本件につきましては、今後、正副議長に報告・協議し、正副委員長と協議の上、活動調査を進めさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

◎現地視察の場所及び日程について

○委員長（増田一喜君） それでは、2の現地視察の場所及び日程についてですが、さきの委員会で現地視察については実施するという御意見でございましたが、視察場所については、本件の調査事項に関連する施設や場所、すなわち災害ごみの受入れ場所であるくま川ワイワイパーク及び堆積土砂の集積所である八代市球技場等を現地視察したいと思います。一応、現地の場所ですね、視察場所はくま川ワイワイパーク、あるいは堆積土砂の集積所である八代市球技場等をするということでございますので、それではよろしいでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（増田一喜君） 本件について、何か御意見等ありませんですか。それでよろしいでしょうか。

○委員（高山正夫君） このワイワイパーク視察のときには、お尋ねですけど、担当者とか、執行部のほうは誰が来られるんですか。

○委員長（増田一喜君） それも後ほど御説明しますが、一応本部会としては、BCPの継続のために、本部会としては呼ばないという方針ではあります。（「BCPって何ですか。BCPって何の略ですか」と呼ぶ者あり）

○委員長（増田一喜君） ほかにありませんか。

○委員（大倉裕一君） 3回目で視察実施予定と方針に書いてあるんですけど、3回目以降じゃないわけですよね、3回目に限ってするという書き方みたいに思われるんですけど、視察はできるだけ必要の都度実施をしていただくようお願いをしたいというふうに思います。

○委員長（増田一喜君） はい。考えたいと思います。

ほかにありませんか。

○委員（橋本隆一君） 先ほどの視察です、ね、私たちが見てから、ここ、ああ大変だなというのは分かるんですが、何が現状で課題になっているのかということは、やっぱり何らかの説明を受けないと、今後の方針とか活動の取組に対して、ただ大変だな、ごみはどぎゃんすつとだろかぐらいでしかならないので、やっぱり現状と把握ができるように、視察のときでなくてもいいんですけども、職員の方からちょっと説明を受ける機会がほしいなと思いました。

○委員長（増田一喜君） 視察に行ったときに、そこの担当者がいらっしゃると思いますので（委員橋本隆一君「こられる、その方がですね」と呼ぶ）そっちのほうの方がより分かりやすいかなと思っておりますので、その段取りをつけられるように。だから、現場におられる、市

役所の職員さんじゃなくても、現場の担当の方がおられますので。（委員橋本隆一君「ああそうですね。はい、分かっている方がですね」と呼ぶ）現状が本当にどういう状況か分かっている方のほうが、説明がかえっていいのかなと、分かりやすいのかなと思っておりますけれども。

○委員（橋本隆一君） はい、理解できました。

○委員（大倉裕一君） 今委員長のほうからBCPの関係でということだったんですけど、議会のBCPなのか、執行部のBCPなのか、その辺りはどうなるんですか。どのような見解なんでしょうか。

○委員長（増田一喜君） それは執行部です。（委員大倉裕一君「執行部」と呼ぶ）執行部だから市の職員さんということ。今言われたのは、議会の事務局のことなんですか。

○委員（大倉裕一君） 議会全体です。

○委員長（増田一喜君） 議会というと、我々も含めてちゅうことですか。

○委員（大倉裕一君） 事務局は離れていますからね。事務方では、市長の部局には入らないですよ。

○委員長（増田一喜君） いや、議会全体と言ったら。

○委員（大倉裕一君） 議会として決めたBCPという位置づけでおっしゃったのか。どういう意味でおっしゃっているのかと。

○委員長（増田一喜君） 前回にも議長のほうからも説明がありました、そのBCPですね。そのことの。だから、結局、執行部、役所の職員さんの状況が大変忙しいだろうということで、議会としてはそこを呼んだりとかするのは控えましょうということになっておりますので。そのつもりでお話ししたところです。

○委員（大倉裕一君） BCPというのが、議会側の議員の、市民の代表者である議員の説明をしないというような話になっているのであれ

ば、それは、私は業務継続計画がおかしいんじゃないかなというふうに思います。私たちが調査に行くのであれば、やはり橋本委員からも最初あったように、私も職員さんから、担当者のほうからある程度のお話は聞きたいというふうに思うところです。

○委員長（増田一喜君） 小会いたします。

（午前10時17分 小会）

（午前10時22分 本会）

○委員長（増田一喜君） 本会に戻します。

ほかにはありませんか。

○委員（大倉裕一君） 職員さんの対応については、ぜひ必要に応じて対応をいただくということで、お願いをしておきたいというふうに思います。

○委員長（増田一喜君） 分かりました。

ほかにはないですかね。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（増田一喜君） それでは、御異議なしと認め、そのように進めさせていただきます。

次に、現地視察の日程について御協議いただきたいと思います。

小会します。

（午前10時23分 小会）

（午前10時27分 本会）

○委員長（増田一喜君） 本会に戻します。

それでは、日程についてはいかがでしょうか。

○委員（北園武広君） 本日15日ですて、執行部等の打合せ、資料の提供なども、もしかするとあるかもしれませんので、やっぱり1週間程度間を置いたところの23日の金曜日に開催できたらどうかというふうに思っています。

○委員長（増田一喜君） という意見でございますが、それでよろしいですか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（増田一喜君） それでは、次回は2

3日で御異議がないようです。

それでは、次の部会は10月23日金曜日9時より開会いたしますので、よろしくお願いいたします。

◎その他

○委員長（増田一喜君） 次に、3、その他について何かございませんか。ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（増田一喜君） ないようです。

当部会の活動に当たり、執行部に対してはBCP継続中のため、原則執行部の会議の同席については行わないこととされております。

しかしながら、現地視察に当たっては、執行部の同行も必要になる場合も考えられます。その際は、最少人数での同行となることもありますので、御承知を願います。

先ほども申しましたように、できるだけ控えたいというふうには思っておりますので、その点はよろしくお願いいたします。

以上で本日の部会の日程は全部終了いたしました。

これをもって、建設環境委員会を散会いたします。

（午前10時30分 閉会）

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

令和2年10月15日

建設環境委員会

委員長